S.P.Vつうしん

発行　スペースパークボランティアの会　広報部会

〒963-8002　郡山市駅前２－11－１　郡山市ふれあい科学館内　TEL 024(936)0201

第５号

平成17年６月

大感謝！大成功！初の自主イベントてんこもり！！

☆スペースパークボランティアまつり＆新年度特集☆

梅雨に入り、湿気と熱気でＳ．Ｐ．Ｖは気力最高潮！今回は平成16年度のＳ．Ｐ．Ｖのボランティア活動の総決算として開催した初の自主イベント“スペースパークボランティアまつり～春休みだ！ボランティアと遊ぼう!!～”の大特集です。また平成16年度総会では自主運営組織として次年度方針を決定するもそれでも足りず、さらなる活動の活性化のための活動計画協議会の開催など、２年目への年度変わり行事がてんこもりだったこの春の状況をお知らせいたします。そして３月には新会員募集。こちらの近況もあわせてご報告します。

☆春休み！市民のみなさんといっしょに楽しみました!!☆

突如、宇宙盗賊エスピー男爵登場！
～スペースパークポリスを捜せ！

スペースパークボランティアまつりは、～春休みだ！ボランティアと遊ぼう!!～をキャッチフレーズに３／19（土）～21（月・祝）と26（土）・27（日）の計５日間、22階展望ロビーで開催しました。私たちＳ．Ｐ．Ｖが発足して一周年、日ごろの活動の成果と＋αの力を出して市民の皆さんと一緒に楽しみたい！と企画し実現しました。

これは私たちが主催する初めての大イベントです！企画・準備・運営すべてを私たちで行い、お客様を迎えねばなりません。全員が集合するのは極めて難しく企画段階から苦戦していましたが、何度も打ち合わせを重ね、通常活動以外に、案内サービスグループは郡山三大美女伝説の紙芝居と、幼少の頃慣れ親しんだ昔あそびにチャレンジするコーナー、鉄道ジオラマグループは鉄道ジオラマショーの増便、科学グループはプラ板アクセサリーや飛び出すカード作りのワークショップと音の科学の講座となりました。天文グループは太陽観望会や双眼鏡の工作や望遠鏡講座にはじまり、それ以外にも活動紹介パネル展や天文グループ秘蔵の大傑作！天体写真展を公開。さらにスペースパークに突如現れた宇宙盗賊エスピー男爵を捜し当て、財宝をゲットする体験ゲーム等々を細かなタイムスケジュールにおいて会員総演出で大奮闘！お客様も私たちボランティアも楽しんでいました。いつもと勝手が違い、日中の活動となった天文グループ、22階からの大パノラマをバックに工作をする科学グループ、昔とった杵柄を自慢げに披露する昔遊び、そして、恥ずかしいけど病み付きになりそうな仮装男爵などなど･･･。５日間合計で7,168名のお客様にご参加いただき、大成功で幕を閉じることが出来ました。今後もＳ．Ｐ．Ｖはふれあい科学館という生涯学習活動の場を通して、楽しく取り組んでいきたいと考えております。お楽しみに！《久野》

捜し出したポリス諸君！財宝をゲットだ。

各グループの企画は次ページ！！！

スペースパークボランティアまつり～春休みだ！ボランティアと遊ぼう!!～

なつかしあそびの匠（たくみ）？たち　案内サービスボランティア

とんとん相撲に大喜びの子どもたち !!

さぁ！私たちの平成 16 年度ボランティア活動の集大成、“ おまつり ” の幕開け。がんばらなきゃ！このイベントは開催５日間を通し大盛況の感。

私たちのおまつり限定メニュー「昔あそびにチャレンジしよう！」では、お手玉やけん玉など伝承遊びができるコーナーを新設。あやとりをするＫさん、だるま落としの手ほどきをするＳさん、童唄を口ずさんでお手玉の妙技を披露するＨさんなど昔あそび “ 匠 ” と化した案内サービスグループ。みなさん子どもに戻ったように、お客様といっしょに楽しんでいるようで、ほのぼのとした雰囲気がありました。

展望ロビーの新名物「昔なつかし紙芝居」も、本格語り部の佐藤さん、お婆さんの声色入れでユニーク “ 笠じぞう ” を演じた先崎さん、いつもに増して大好評！このように私たちの “ おまつり ” は成功裏のうちに終了できました。その源はボランティア一人ひとりの創造性のなせるワザであろうと思います。ひとつの連帯感が大きな輪（和）と成り、花（華）を咲かせたのです。世界にひとつだけの花を･･･。

締めに一言！「成せばなる成さねばならぬ何事も」。やれば出来るんだと言う自信が共有できたことが、今後の私たちの活動の原動力につながってくると信じています。《添田》

大入り満員につき増便しました！　鉄道ジオラマボランティア

ほら！新幹線が走るよ!!

私たちの“ おまつり ”は、定例ジオラマショーの増便運行。その増便も含め 11：00、13：00、15：00、17：00 の 1 日 4 回の運行。子どもたちは鉄道模型が大好き！模型が動いていないと気が済まないのです。ショーがはじまってもセリフには関心なく、モニターに映し出されている映像よりも、模型が走り出すのを、今か・今かと待っています。彼らが飽きないように、走り出す直前に声を掛けると大喜び！未来の運転手たちは、ＳＬも電車も、そして貨物列車まで大好き！走る模型、喜ぶ子どもたち。大人たちは、ジオラマを見て当時を懐かしむ人、郡山の発展の歴史に聞き入る人等さまざま。

そこで明治の郡山、秋の情景を映す安積疎水のお話から･･･。米西部開拓を手本にしたと言われる安積開拓。岩倉訪米団に参加した安場保和と米沢藩の中条政恒。尊敬すべき彼らの熱い情熱と努力、そして開成社をはじめとした関係各所の手厚い協力が、今の郡山市の発展の基礎を作っている。私たちの生涯学習ボランティア活動もしかり。これからも創意工夫で先人に負けないように発展したいと思います。《新田》

ゲームよりおもしろい科学の目!!　科学ボランティア

プラスチックって不思議

読者の皆さんは “ おまつり ” へ好奇心や期待感を持ってご参加されたことと思いますがいかがでしたか？私たちのメニューは「キーホルダーつくり」と「とびだすメッセージカードつくり」。楽しく会話しながら熱中する親子の姿や完成時の笑顔を見るのは、格別に喜ばしく感じます。

最近の子ども達の多くはＴＶゲームなどにはまり、時間を忘れて夢中になっています。動く映像を瞬時に理解し、いかに早くクリアするか。その集中力はスゴイの一言。そのためなのか、現実の人や環境に無関心になりがちで、育ち盛りの子としては、アンバランスな感覚に置かれているのではないかと危惧しています。遊びに熱中するのは子どもたちの本分。たくさん学び、生きる知恵をつけていくのだと思いますが、ＴＶゲームよりもっとおもしろいものがあることに目を向けさせたい！私はボランティアとして、子ども達が体で感じ「えっ？なぜ？？できた！うれしい！！」という科学の目を育てるきっかけ作りができたらと思っています。《国分》

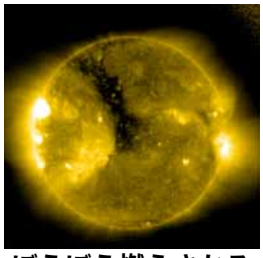
夜の部から昼の部へ！オリジナル企画満載　天文ボランティア

望遠鏡の仕組みがわかる

“おまつり”の怒涛の５日間は、とても楽しく充実しました。開催前夜はまるで、学園祭のドキドキとワクワク！いざ始まってみると、お客様や仲間とのふれあいが１日をとても楽しいものにしてくれました。天文グループ・オリジナル企画はどれも大好評でしたが、特に、望遠鏡工作やおり紙コーナーは満員御礼大人気！作っている時の子ども達の一生懸命さとでき上がったときのキラキラした瞳には感心させられ、また感動させられ･･･。やって良かった！と心の底から思いました。太陽観望会や天体写真パネルの展示では、親子連れや若いカップルたちにも「へぇ～」と感嘆の声をいただき、天文ボランティア冥利につきました。またＳ.Ｐ.Ｖとしての一致団結力も本当に嬉しかったです。

私たちは夜の活動が主ですが、他のみなさんとの交流も新鮮に感じられました。私自身も３代目エスピー男爵に扮しましたが、これも子ども達とふれあえる楽しいひととき。また来年、是非とも参加したいと思います。お客様の輝く瞳が見たいので･･･。《渡辺》

今回のスペースパークボランティアまつり MENU


ぼうぼう燃えさかる
太陽のプロミネンス

○実演体験　昔なつかし紙芝居・郡山三大美女伝説にせまる！（案内）,Ｎゲージ鉄道ジオラマショー（鉄道）,レコードってなぁに？音の科学（科学）,今年話題の天文現象（天文）

○参加体験　昔あそびにチャレンジしよう！（案内）,おり紙で天体図をつくろう！・使ってみよう！望遠鏡と双眼鏡！・つくってみよう！のぞいてみよう望遠鏡・太陽観望会（天文）,スペースパークポリスを捜せ！

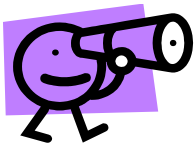
○工作体験　とびだすメッセージカードをつくろう！・プラ板アクセサリーをつくろう！（科学）

○その他　ボランティア活動写真展,天体写真パネル展（天文）

○ご賞味（参加）されたお客様（3/19 938 名・3/20 1,371 名・3/21 1,550 名・3/26 1,188 名・3/27 2,121 名）

☆合計で 7,168 名のみなさんにご参加いただき、ありがとうございました！☆

天ボラの知識の泉④【買ってはいけない望遠鏡】



望遠鏡を選ぶ時の性能は倍率ではなく、対物レンズの口径と性能が重要です。倍率は対物レンズの焦点距離÷接眼レンズの焦点距離で計算できます。やたらに倍率を上げてもその望遠鏡の性能以上だと像が暗くなりほとんど見えません。口径６㎝であれば最大でも 120 倍程度です。もうお気づきですね。倍率 500 倍とか 750 倍という望遠鏡は倍率が高いけど性能が及ばずほとんど見えないと思ってください。望遠鏡購入のコツは観望会で私たちにおたずね下さい･･･。

平成16年度総会＆平成17年度活動計画協議会開催

平成17年度もがんばるぞ～！！！

平成16年度総会は、３／13（日）に開催しました。昨年発足した私たち初の総会でしたが関係者のご協力により、H16報告とH17計画・会則の一部改正他、滞りなく終了できたことに感謝いたします。一抹の不安と、科学館という生涯学習活動の場で活動ができるうれしさを胸にスタートしましたが、真摯に、そして自主的に活動を取り組み多くの成果が得られました。17年度においても新活動をどんどん織り込み、科学館を拠点として活動の場を拡大していくとともに、多くの市民のみなさんと生涯学習を楽しみたいと考えています。満足できる活動には心身ともに健康が基本。心と体を大切にしながらお互いの交友を深めると同時に、楽しく活動ができるようご協力よろしくお願いいたします。《久野》

平成17年度活動協議会は、４／３（日)に開催。会長他４名が出席、科学館からは箭内館長他４名に出席いただきました。館からは総会で承認されたH16活動報告のなかでも、主催イベントについては、初自主企画にも関わらずお客様の評価も高く大成功であったと認識しているというコメントもいただきました。私たちからは館担当者との連携については満足しているが、さらに多くの職員の方との交流があればさらに活動しやすくなるとの要望を出したところ、館として機会を多く作っていきたいとの回答を頂きました。今年度は出張活動等のボランティア活動をさらに拡大するとともに、館との連携を強化した運営をしていきたいと考えています。《佐久間(秀)》

平成17年度第一期募集☆新会員近況レポート☆

「ありがとうございました！」接遇の基本

市内外の生涯学習活動の促進という大きな使命感に燃えたボランティア第一期大募集は３／15（火）から４／14（木）までの期間で行いました。その結果、合計で昨年度の２倍近い39名の応募がありました。ということで新しい会員の近況レポートです！

応募者を対象とした会員登録前のＳ．Ｐ．Ｖの紹介として「登録前オリエンテーション」を５月中旬に２回開催、そして趣旨のご理解をされた37名の方が新会員として登録されました。つい先ごろ開催された基礎研修「スペースパークボランティア研修」では、市生涯教育指導員・加茂 稔先生の楽しくてタメになる「生涯学習とボランティア」の講義と、お客様との接遇マナーを学ぶ接遇研修を行いました。午後からは、案内･鉄道･科学･天文の４つのグループに分かれ、専門的な活動の研修を行いました。参加した新会員は、期待と緊張を胸に研修に臨んでいました！

新会員の初活動は７月上旬からの予定！総会員数123名と、さらにパワーアップしたＳ．Ｐ．Ｖにご期待ください！

ズバリ またまたボランティア大募集!!

大好評につき、今年度はまたまたスペースパークボランティアを大募集します！ボランティア活動に興味のある方、みなさんも私たちといっしょに生涯学習ボランティア活動を楽しんでみませんか？もちろん初心者大歓迎です！

希望活動グループ	主な活動
案内サービス	展望ﾛﾋﾞｰから風景・歴史の案内、紙芝居の実演
鉄道ジオラマ	Ｎゲージ鉄道ジオラマの案内や説明
科　　学	展示ゾーン「ワークショップ」のお手伝い
天　　文	天体観望会のお手伝い

◆15 歳以上無償で参加可能な方（昼食代・交通費なし）
◆鉄道ｼﾞｵﾗﾏﾎﾞﾗﾝﾃｨｱへの応募はＪＲ関係者

募集期間　７／１５(金)～８／１４(日)

応募方法　①募集チラシ･官製ハガキに必要事項を記入し応募　②22階展望ロビーで直接応募　③ＨＰより応募
→必要事項　住所・氏名・性別・生年月日・TEL・ご職業または学校名・希望活動・ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ受講希望日・志望動機

登録前ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ日程　8/25(木)または8/28(日)
場所：ふれあい科学館多目的研修室　時間 PM２時～

☆詳しくは募集チラシ・ポスター、ＨＰをご覧ください　http://www.spacepark.city.koriyama.fukushima.jp

Ｓ．Ｐ．Ｖ 活動情報（～９月）

案内ｻｰﾋﾞｽ ★“昔懐かし”紙芝居　◇平日 11：30～、土日祝 11：30～、14：30～（約 10 分）☆随時実演
鉄道ｼﾞｵﾗﾏ ★ｼﾞｵﾗﾏｼｮｰ案内　◇平日 11：00～のみ、土日祝 11：00～、15：00～（約 20 分）
自主企画ﾊﾟﾈﾙ展　◇東洋一!!国鉄技術の粋「郡山ﾀｰﾐﾅﾙ駅（郡山操車場）」～9/30
科　　学 ★かんたん実験工作　◇土日祝 10：00～16：00,ｻｲｴﾝｽﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ　◇7/16(土)～7/18(月)・8/12(金)～8/16(火) 10：00～17：00：展示ｿﾞｰﾝ入館者，おおまち笑・Show・商出展 ◇8/7(日)予定
天　　文 ★駅前観望会　◇7/16・17(土・日)19:30～,8/10・11(水・木)19:00～,9/10(土)18:30～（約１時間）
※ふれあい科学館の休館日を除きます。なお、都合により活動が休止となることがありますのでご了承下さい。
★『Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん』発行予定　第６号 ９月下旬 / 第７号 12 月下旬 / 第８号 ３月中旬

あとがき

Ｓ．Ｐ．Ｖつうしんも、回を重ねて第５号。試行錯誤の繰り返しで発行して参りましたが、内容も充実してきたのでは？これからもっと会員一人ひとりにスポットを当てていきたいと考えております。各位の寄稿をよろしくお願いします。
ボランティアとして深く感じることがありました。それはＪＲ西日本福知山線の大惨事。ジオラマの列車が故障もなく順調にレールの上を走ることができるのは、その裏で日常保守をしっかり行っている担当者の努力があるからです。“決められたことをしっかりやる”。決められた速度以上で走行すれば事故は起こり得る。決められた事を守るという企業風土が欠けていたのも大きな事故の原因ではないでしょうか。ルールをきちんと守り、創意工夫でこれからもＳ．Ｐ．Ｖつうしんを創り上げていきます！

《Ｓ．Ｐ．Ｖ広報部会長　鉄道ジオラマボランティア　兼 谷　豪》